

インターネット 玉手箱



先日、ある Bar で酒をのんでいた時、葉巻を勧められた。タバコを吸わない私ではあるが、興味本意で吸ってみたらこれが誠に良い香りで見かけた。で、帰ってから早速インターネット。「葉巻吸い方」と検索。曰く、オイルライターは使わない方が良いとか、葉巻に含まれている油分を馴染ませ

るために火を付ける前に葉巻全体をあぶって暖めるとか、ヘッド（口に咥える部分）のカットの仕方の種類とか誠に詳しく説明があった。葉巻の煙は肺まで吸い込まず、口の中でゆっくりと貯めて味と香りを楽しむ、いわゆる「ふかす」「くゆらせる」ものなのだという事も知った。温度と湿度の管理の行き届いた葉巻（本来、葉巻とは上質のワインのようにデリケートなものらしい）を楽しむということは大人だけに許された本当にリッチな楽しみだと思った。

尚、葉巻や喫煙道具（シガーカッター等）の通販コーナーがあるのは言うまでもない。

仕事や諸々の事情でストレスを感じる事の多い昨今ですが、たまにはゆっくりと Boss になった気分で葉巻など如何なものでしょう。

<http://www.cigar.co.jp/cigar/cigar1.htm>

<http://www.02.so-net.or.jp/lin/hobby/cigar/index.html>

なにやら喫煙を推奨するようなことばかり書いてしまいましたが、弊害も知っておきましょう。「煙草 健康」で検索。「煙草の煙には、ダイオキシン、サリンなど有害物質ばかり60余種が含まれており、クルマの排ガスより有害だと言われており、日本で煙草が原因とされる死亡数は交通事故死の十倍。」だそうです。旨い葉巻を楽しむにはそれなりの覚悟をしましょう。まわりの人にも気を使いつつ、吸いすぎにご注意を。

<http://sk.aitai.ne.jp/zhengde/outetc/n2tabako.htm>

(sei)

聞いてごしない Part 12

健康診断

会員の皆さんは、年末年始には、忘年会、新年会と大忙しで、朝日町で大活躍のことと存じます。この不景気の中で、青年中央会の会員は、率先して不況を吹き飛ばすべく、夜のまちの活性化に努める必要もあろうかと思えます。

でも、このごろになると、少し胃が痛いとか、朝何となくすっきりしないとか、健康が気になるのではないですか。弊社でも、毎年健康診断を行っていますが、調子のいい人は、いかに日ごろから健康に気を使っているか力説し、また何か指摘のあった人はそれなりに健康談義に力がいります。私も後厄をむかえ、家内とも約束したことですし、ここでしっかり健康診断をしてもらうことにしました。何かお医者様に言われるんじゃないかと気が気ではありませんが、覚悟を決めました。先日、友人から「がん専門医よ、真実を語れ」近藤誠氏編著をすすめられました。これは「患者よ、がん闘うな」の後に続くものですが、私にはあまりピンとこないもので、途中で本を置いてしまったんですが、一般的な健康診断は受けておこうと思っています。この本に誤解があったらごめんください。またよく理解されている人がありましたら、教えて下さい。

今一つとても気になるのが、自分の会社の健康診断です。血脈である金融はどうか。それぞれの機能は異状ないか、部門別の業績は大丈夫かな。月次決算という健康診断をきちんとやっつけていこうと改めて思っています。

それよりも、なによりも、病気になる前に、健康でいられるよう、日々の心掛けが、身体にも会社にも必要です。自分を振り返ると、そろそろ恐ろしい思いがします。その為にも青年中央会で皆々と頑張り、正しく努力すればどんな時代も乗り越えられると信じて、今年一年全員がよい年となりますよう願います。(昇さ信も剛)

1月例会案内

とき 平成11年1月18日(月) 18:30~
ところ 米子国際ホテル
講師 (財)日本交通公社 調査部 国際調査室長 岩佐 吉朗 氏
演題 「観光問題の現況」(仮称)
担当 地域ビジョン委員会

1月役員会報告

1月定例役員会が平成11年1月8日(金)、米子食品会館に於いて開催された。当日の主な議題は、次の通りです。
(1) 1月、2月例会開催の件
(2) 厄落しの会開催の件
(3) その他
※尚、詳細については、各委員長までご照会下さい。

編集後記

明けましておめでとうございます。正月になると、「今年こそは…したい。」と思うことが毎年の恒例になってしまった。しかも項目が年々増えている。私だけでなく皆さんも心当たりがあるのでは? 今年を充実した年にし、新世紀を迎えましょう! 今年25周年の記念事業で忙しくなりますが、後世に残るものであり、一致団結して取り組みましょう!

1999.1 No.137

Handsome

発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 宮廻 裕和 編集責任者 中津尾 直己 印刷所 東京印刷(株)



新年のご挨拶

西部青年中央会 会長 宮廻 裕和

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、会員の皆様をはじめ関係各位におかれましては、西部青年中央会活動にご尽力をいただき厚く御礼を申し上げます。お蔭様で、この6ヶ月間無事に恙なく終えることができましたのも、青年中央会に対する皆様の熱い思いからと深く感謝申し上げます。

さて、昨年は大変厳しい経済環境の中、さまざまな経済指標がマイナスを示してきました。そうした経済指標をみるにつけ、漠たる不安を感じつつ身が引き締まる思いをするのも、私ひとりではないことと思います。

しかし、考えてみますと構造的に不況業種といえる業界もあるとは思いますが、中小企業のもつメリットを最大限に打ち出すことができるのなら、平成不況も克服出来るものと確信をしています。

それは、個々の持つ能力を活かし、さまざまなアイデアでチャレンジしていく姿勢だと思います。

1999年は、そうした意味では、知恵の勝負といえるのかもしれませんが。それぞれの企業の将来への戦略づくりから、販売、製造に関するさまざまなアイデアや人材育成など中小企業がまだまだからこそ取り組まなければならない課題を克服していく努力を惜しまず、ともに邁進していくことができればと願っています。そして、この不況をチャンスととらえる姿勢を強くもつことにより、新しいビジネスチャンスを創出していこうではありませんか。

また、1999年は青年中央会にとっても25周年という大きな節目を迎えます。皆様には、何かとご面倒をかける半年になることと思いますが、この25周年事業は、青年中央会が将来に向かって飛躍していくきっかけになればと思っています。

皆様の絶大なるご協力をお願いして新年の挨拶にかえさせていただきます。

25周年記念事業分科会活動スタート!

21世紀という新しい時代に、私たちは何処に向かい、時代はどう動くのか、25周年のこの機会に真面目に考え、そして、何処へ向かうべきか、どう変わるべきかなのかを「地域の合併」「ビジネスと交流」「環境問題」「21世紀の青年中央会のありかた」の4つの視点から4分科会を構成し、25周年記念事業の場で、「21世紀に向けた提言」を発表形式を原則として行なうことになりました。会員全員で話し合い、考え、発想し、行動し、創り上げる、次に生かせる意味のある25周年としたいと思います。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

一分科会構成

〈分科会〉	〈担当委員会〉	〈代表者〉	〈副代表者〉
地域合併分科会	政治行政委員会・地域ビジョン委員会	浜 義徳	足立 徹
ビジネス交流分科会	経営委員会・ビジネス交流委員会・2020グランドデザイン委員会	戸野 雅弘	奥森 隆夫 河端 謙治
環境分科会	21地球委員会・げんこつ委員会	三嶋 雄司	田川 廣美
FV (Future Vision) 分科会	総務委員会・広報委員会	南 順三	武海 章

鳥取県青年中央会経営研修会開催

12月3日(木)「ホテルニューオータニ鳥取・鶴の間」にて鳥取県青年中央会経営研修会が開催され、西部から50名が参加した。

テーマ：「発想の転換、そして決断」

講師：アサヒビール(株) 名誉顧問 中條高德先生



次に会社経営についてふれられ、すさまじい変化の時代であるからこそ、これからのトップの判断には謙虚さが必要だと力説された。

次に戦前と戦後の教育は違う、戦後の教育は間違いだらけであることを自覚して欲しいと強調された。反面良い面もあり、「君の価値観は君の責任で、しかと築きなさい。」と教育されたことだと述べられた。また、我々を含め戦後の人は「ドグマの錯びつきの少ない人」(=今までにインプットされた様々なものに災いされない人)であると表現され、環境の変化の対応に優れている点を評価された。

最後に先生は「夢をもて。」「志をもて。」「51%いけると思ったことはやってみなさい。」「部下の責任を100%責任取る指揮を取りなさい。」と締めくくられた。

先生は一貫して「ビールは生が正しい」の信念のもと、「スーパードライ」の生みの親としてドライ戦争の第一線で陣頭指揮に立った方であり、その後も「十六茶」をはじめ、次々とヒット商品を生み出した方である。

〈講演内容〉

先生は、「ベルリンの壁の崩壊」にふれ、誰もが予想しなかった事が起こったのは情報機能の発達が要因であると述べられ、情報機能は「日進月歩」の世界であるが、これからの世の中は、「分進秒歩」の早さであると強調された。



12月忘年例会 報告



12月15日(火) ホテルサンルート米子に於いて、恒例の忘年例会が来賓3名、OB会員30名、現役会員107名と総勢140名の参加のもと、華々しく開催された。



まず、宮廻会長より県経営研修会成功のお礼、ビジネス交流委員会が発刊した小冊子「Hanjyo²」の報告が行われた。この「Hanjyo²」は、片山OB会員が現役時代に手がけ、以来念願されていたものであり嬉しい報告となった。

続いて、来賓代表として、鳥取県中小企業団体中央会事務局次長 西村文夫様のご挨拶、OB元会長 手島敏弘様のご挨拶を頂戴した後、我が事務局 足立真治氏の全国中央会長表彰中央会優秀専従者賞受賞の報告と、記念品の贈呈が行なわれた。我々中央会会員にとって喜ばしい受賞であり、不況風の吹く中で明るい話題となった。次に、乾杯のご発声を商工中金米子支店長 高岡克也様より頂き、開宴の運びとなった。

しばらく、和気藹々のムードに進みほろ酔い気分になったところでゲームタイム！壇上に司会のプロ、げんこつ委員会の徳中会員と釜田会員の小気味よいテンポの中、ゲームが始まった。まずは「本物は誰だ」。中に刺激物が入っている物を食べた会

員を表情で当てるゲームで、会場が笑いの渦に包まれた。このゲームの優勝は野嶋副会長チームであった。

次のゲームは、500円ジャンケンで賞金69,000円を狙って熱い戦いとなった。そして優勝賞金を手中にしたのは、濱山義人会員OB。しかしこの賞金も例会担当委員会の思惑により、1,000円のみ手中にし、残りは「吾亦紅」へ寄付されることとなった。気がつくとも時間はアッという間に過ぎ、中島陸夫OBの一本締めで今年の忘年例会は幕を閉じた。



なお、最後になりましたがジャンケンゲームの賞金を各会員の皆様より協力して頂き、ありがとうございました。また、この例会を成功に収められました21地球委員会・げんこつ委員会の皆様お疲れ様でした。



12月度委員会報告

経営委員会 平成10年12月10日(木) 於：海王 出席者/11名
内容/役員会報告の後、平成10年度忘年委員会を開催した。

今回は、質実剛健・家内安全(?)と言う訳ではないが、コンパニオンぬきである。だから、と言う訳ではないが、海王の鍋料理もゆっくりと味わい、各自適量の美酒を飲み委員会談義も大いに盛り上がり、25周年事業の人選等の協議事項もスムーズに進行した。副会長及び委員長より前期の反省と後期の展望等の話があり、出席者全員で後期の出席率アップと3月の担当例会の成功を願って一次会を終了した。コンパニオンぬきという実験的な忘年委員会であったが、内容の濃い委員会でした。だから二次会以降は〇〇〇〇ということはない...と思います。ですよ！K会員、M会員!!(2人を称して「当委員会のMK砲」と呼びましょう)。

21地球委員会 平成10年12月7日(月) 於：大連 出席者/10名
内容/1. 役員会報告

- げんこつ委員会と合同委員会
- 12月担当例会の打ち合わせ (担当例会の役割分担)
- タイムスケジュールを完成させた

2020グランドデザイン委員会 平成10年12月9日(水) 於：皆生岩崎館 出席者/15名
内容/1. 役員会報告

- 忘年会
加藤会員の司会進行により市位副会長の挨拶・戸野委員長の乾杯の音頭でなごやかな内に始まりました。
- 途中、アトラクションも交え楽しい時間を過ごし、木美会員の一本メにより一次会は終了。引き続き有志での二次会。大いに会員同士の親睦を深めた一夜でした。

ビジネス交流委員会 平成10年12月7日(月) 於：皆生菊乃家 出席者/13名
内容/1. 役員会報告(委員長)

- TSCビジネス情報誌「Hanjyo²」名称決定 (宮廻会長命名ハンジョハンジョ)
- 「Hanjyo²」版下完成最終確認
写真が少ないので追加できるものは織りこむなど又、記入漏れがないかをチェックし完成品とした。
- 通常委員会終了後、忘年委員会ということで、互いの親睦を深めあった。

政治行政委員会 平成10年12月5日(土) 於：海潮園 出席者/10名
内容/・開会

- ・綱領唱和
- ・副会長挨拶
- ・委員長挨拶
- ・役員会報告
- ・忘年会

役員会報告の中で、11月例会(政治行政委員会担当例会)の

出席率が過去最高の81.6%(111名)であったことが、役員会で高く評価された報告と25周年記念事業の分科会についての説明と協議、米子商工会議所青年部との合同委員会開催の件についての説明が行なわれた後、忘年会での酒も進み、楽しい夜となりました。

地域ビジョン委員会 平成10年12月9日(水) 於：海潮園 出席者/10名
内容/1. 1月担当例会の打ち合わせ

2. 忘年会

げんこつ委員会 平成10年12月7日(月) 於：大連 出席者/11名
内容/・12月例会及び忘年例会最終打ち合わせ。

- ・21地球委員会との合同委員会。
- 役員会報告含む

広報委員会 平成10年12月4日(金) 於：岩崎館 出席者/12名
内容/1. 役員会報告

2. 第6回「ハンサム」新年号編集会議
各パートごとの担当者決め

その後、皆生岩崎館1F大宴会場において中津尾副会長をヘッドに25周年特別委員会・広報委員会合同の忘年会を行なった。今回の忘年会は、岩崎館名物のうわさのミニスカボリスが登場するとあって会員一同わくわく・どきどき。乾杯の後、岩崎館の社長である岩崎会員の誘導でミニスカボリスの登場。会員の視線が上に行ったり下に行ったりはご想像の通り。ミニスカボリスに連行される者、お仕置きをされる物、野球拳で衣類を取られてしまう者、本当に楽しい一時を過ごす事が出来た。

総務委員会 平成10年12月10日(木) 於：米子食品会館旧館2F研修室 出席者/13名
内容/役員会報告の後、第21代会長阿部OBをお迎えして、OBが中央会に在籍されていた時の活動などを資料をもとにお話をされた。

何もわからず入会し、新入会員の紹介などもなく、不安だったこと。不良会員として、何の思い出もない年度があったことなど、かざらず率直な御意見を伺った。

そして、10周年、15周年、20周年の記念誌を見せて頂き、周年事業の大切さも説かれた。

最後に会員は会社の代表として出席しているとの自覚を持つこと。例会・委員会には勉強と思いつつ出席すること。二次会にはなるべく参加する様にとの事でした。

阿部OB本当に良いお話をありがとうございました。

25周年特別委員会 平成10年12月4日(金) 於：岩崎館 出席者/6名
平成10年12月17日(木) 於：岩崎館 出席者/6名
内容/12/4 1. 役員会報告

2. 広報委員会合同で親睦忘年会
1. 25周年実行委員会、組織図案作成
2. 実施日案検討
3. 他

12/17

●1998年度上期例会・委員会出席率

